

☑ 津市久居アルスプラザ季刊誌

アルスの風

2023 秋号



第13回連載インタビュー

「きらめき・アート」プロジェクトNie事務局 北岡 千博さん
クレイクリエイター 北岡 青^{しょう}さん

2022年からアルスプラザにて「きらめき・アート」企画展を開催している「きらめき・アート」プロジェクトNie事務局の北岡千博さんと、企画展に作品を出展しているアーティストのひとりである北岡青さんにお話を伺いました。

ープロジェクトの始まり
と活動内容について

北岡千博 このプロジェクトは、特別支援教育を研究する大学教授と、生きづらさを抱えながら造形作品を制作する自閉症の青年が出会い、彼の個展開催へと発展したことから始まりました。

2015年の設立以来、自閉症をはじめとした障がい者の優れた芸術活動を支援し、彼らの力をエンパワメントする場を提供しています。エンパワメントとは、個人の力(夢・希望・能力など)と環境の力(人・繋がり・資源など)の相互作用により双方を

高め合うことを意味します。地域(生活する環境)の力が彼らの生き方の質を高めると考えており、地域と彼らが繋がる場を作ることで、今の福祉・教育の方向性を示唆し、こうした思いが繋がり広がることを願い活動しています。

ー今年の企画展について

北岡千博 展示される作品は、アーティスト一人一人が障がいの枠を超え、日々の努力を惜しまず制作した、感性の研ぎ澄ま





された作品です。毎年、芸術性の高さに驚きの声をいただいています。制作過程を見られるブースもありますので、是非ご来場いただき、細部まで直にご覧いただきたいです。

ー青さんが制作をはじめたきっかけについて

北岡青 小学生の時、授業中に消しゴムのカスを集め練り固めたものをいつも持っていました。それが少し固めの粘土のような自分好みの感触で、当時から好きだった昆虫や恐竜の頭骨など作っていました。高校3年生の時にその感

触に似た樹脂粘土と出会い、制作を始めました。

ー普段の制作活動について

北岡青 最近では、リクエストされて制作することが増えましたが、ゴジラシリーズなどの映画に刺激を受けて作ることがほとんどです。

僕の作品は生物が多く、イメージする生物のポーシングが頭の中にあつて、毛並みや表皮をリアルに表現するために、自分流の技法を取り入れています。最近ではYouTubeで海外のクリエイリエイターの制作動画から刺激を受

けています。

ー今年の企画展に出展予定の作品について

北岡青 特に注目して見てほしいのは「ライオン」です。たてがみが風になびく様子を、毛の一本一本まで粘土で表現したこだわりの作品です。



北岡 青さん

4歳のときに高機能自閉症と診断を受ける。樹脂粘土との出会いにより造形の喜びに目覚め我流で技術を磨き、作品が有識者の目にとり名古屋芸術大学に進学。2015年に伊勢で個展「小さなきらめき」開催後、京都・神奈川・名古屋・大阪でも展示を行う。



アルスプラザリポート

COLORS 〜アルスアート&マルシェ〜&

バックステージツアー 2023

2023年7月2日

(日)「COLORS 〜アルスアート&マルシェ〜」と「バックステージツアー2023」を開催しました。

「COLORS 〜アルスアート&マルシェ〜」は、久居げんき会の協力ののもと、2021年から毎年開催しているアルスプラザ全館を使用したイベントです。館内にはパンやお菓子、手作りの小物などのお店が並び、駐車場の一部には



キッチンカーも出店され、1日を通してたくさんのお客様がアルスプラザを訪れます。エントランスロビーには誰でも自由に演



奏ができる「フリーピアノ」も設置され、大人から子供まで様々な方が演奏し、時折周囲から大きな拍手が起こる場面もありました。

ギャラリーでは「HISAI 芸術家の住む町プロジェクト」に採択された画家・現代美術作家の興梠優護（こうろぎ ゆうご）さんのトークイベントが開催されました。興梠さんは6月から1カ月程津市に滞在してリサーチや制作活動を行っており、トークイベントでは滞在制作中の出来事や8月に行われる成果発表展などについて

て話されました。

同日、ときの風ホールでは「バックステージツアー2023」が開催されました。この「バックステージツアー」は小学生対象のイベントで、普段は見ることのできない舞台の裏側のお仕事を体験すること



ができます。午前・午後合わせて24名の子どもたちが参加し、照明、影アナ、音響の体験を行いました。スポットライトや音響機器など、子供たちは初めて触る装置に目を輝かせていました。



インフォメーション

公演

好評発売中

2023年度 ときの風ホール 企画支援プロジェクト

パフォーミングアーツ部門採択公演

舞台「母に会う夏」

津市久居で生まれ育った母親の手記をもとにオリジナルの舞台公演を制作。総合演出に第七劇場主宰の鳴海康平氏を迎え、服部博之氏が奏でる迫力ある太鼓演奏に合わせ、中田バレエスクールのダンサーが華やかに舞います。

開催日時：2023年9月10日（日） 開場14：00 開演14：30

開催場所：ときの風ホール

料金：全席自由・税込 一般 3,000円、小学生以下1,000円 ※未就学児膝上無料

演出：鳴海康平（第七劇場主宰、演出家）

脚本：斜田章大（廃墟文藝部）

バレエ指導：中田恵子

出演：木母千尋、杉野萌、服部博之（和太鼓）、KBC中田バレエスクール生徒

あらすじ：心地よい太鼓の音が鳴り響く、とある街の夏のお祭り。そこで出会ったある女性とのちょっと不思議な物語…

主催：舞台「母に会う夏」実行委員会

企画・運営：株式会社B2MATSUMOTO、中田バレエスクール

共催：津市久居アルスプラザ（指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス）

後援：久居商店連盟



展示

きらめき・アート2023

開催日時：2023年9月15日（金）～9月18日（月・祝）

10：00～17：00（最終入場16：30）

※最終日は15：00（最終入場14：30）まで

開催場所：ギャラリー 入場料：無料

出展アーティスト：北岡青（彫塑）、河本晃司（書）、佐藤慎也（絵画）、菅尾博司（絵画）、寺岡洋子（絵画）、戸崎健也（絵画）、中野元洋（書）、芳村雄介（書・絵画）



講座

好評発売中

アルスBOOKトークナイト～日本の絵本シリーズ～ <全3回+特別編>

開催日時：2023年9月27日（水）、10月19日（木）、11月8日（水）、11月27日（月）

開場18：30 開講19：00（21：00終了予定）

開催場所：アーツスペース

講師：増田喜昭（子どもの本専門店『メリーゴーランド』店主）

特別編ゲスト：つつみあれい（絵本作家）

料金：自由席・税込 一般5,000円 Clubアルス（友の会）4,500円

※未就学児入場不可 ※単日での参加不可

講座

カルチャーBOX2023 銅版画を体験しよう

油性マジックを使う技法を用いた銅版画の講座。銅版画にしたい絵(12×18cm)を持参していただくとスムーズに体験できます。

開催日時：2023年10月1日（日）14：00～16：00

開催場所：アトリエ

講師：下村雄三

料金：2,000円（税込）

対象：大人（18歳以上）

定員：6名

※汚れても良い服装でお越しください。



下村雄三「モスクとねこ」

公演

9月9日(土)発売開始

月イチアルス寄席

開催日時：開催日時:2023年10月18日（水）・11月15日（水）・12月20日（水）

開場13：00 開演13：30

開催場所：ときの風ホール

出演：桂福丸（10/18）、春風亭朝枝（11/15）、桂三実（12/20）

料金：自由席・税込 一般1,000円 Clubアルス（友の会）800円 ※未就学児入場不可

公演

9月9日(土)発売開始

令和5年公共ホール音楽活性化事業

音楽を、気軽に、楽しく アルスdeクラシック

Modétro Saxophone Ensemble コンサート

開催日時：2023年11月11日（土） 開場13：30 開演14：00

開催場所：ときの風ホール

料金：全席指定・税込 一般500円 ※未就学児入場不可

出演：Modétro Saxophone Ensemble

飯塚恭平（ソプラノサクソフォン）

西田剛（アルトサクソフォン）

森田奈旺（テナーサクソフォン）

歌頭諒（バリトンサクソフォン）

共催：一般財団法人地域創造

制作協力：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

ほか

※イベントの詳細・販売・予約方法・募集期間につきましては、会館ウェブサイトをご確認ください。

※8月18日現在の情報です。今後の社会情勢により中止または延期の可能性がございます。ご了承ください。

2023秋号 表紙作品

作品タイトル／ なんでもない日

作家／山守 良佳 (やまもり よしか)

プロフィール

三重県津市出身

2018年名古屋芸術大学大学院 美術研究科美術専攻 日本画
制作研究領域修了

現在 名古屋芸術大学日本画コース講師 日春展会友

2019年 安曇野涼風扇子公募展 大賞

2022年 第6回 新日春展 奨励賞

2023年 日展 名古屋展 CBC賞

その他 個展、グループ展、公募展出品 多数

作品解説

記憶に残らない、過ぎ去っていくだけの「なんでもない日」
社会状況が不安定な時が続き、私たちの手元から平穏がなくな
ったこの3年間。

なんでもない日は平和の象徴なのだと改めて感じる機会
となりました。

もちろん「とくべつな日」もいいけど、日常が少しずつ戻っ
たこれからも「なんでもない日」を大切に生きていけると、
しみじみと思います。

発行・問合せ先／津市久居アルスプラザ指定管理者

株式会社ケイミックスパブリックビジネス

住所／〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地

電話／059-253-4161

FAX／059-253-4171

ウェブサイト／<https://www.tsuhisai-ars.jp>

2023年9月1日発行

